

図書だより



二葉小学校
図書便り 第1号
令和3年5月21日

おうちで読書に親しんでみましょう

新型コロナウイルス感染症対策で、休みの日はお家で過ごすことが増え、やりたいことが制限され、ストレスを溜めてしまっているお子さんもいると思います。しかし、外出しなくても、本を開けば広い世界が待っています。こんな時こそ、読書に親しむチャンスです。一人で読書をするのも良いですし、「家読（うちどく）」にチャレンジしてみることもおすすめです。

「家読（うちどく）」とは？ → **家族でふれあい読書**のことです。



家族でいっしょに本を読む



読み聞かせをする

親から子へ
子から親へ



家族で本を読んで感じたことを話し合う

親子で読書に親しむことで、コミュニケーションがとれたり、リフレッシュできたりします。ノーマディアデーの日もおすすめです！

図書室で貸し出ししている本は、家に持ち帰ってじっくり読んでも良いことになっています。ぜひ、この機会に、好きな本はもちろん、普段読まない種類の本にも挑戦して、たくさん本に触れてほしいと思います。

課題図書 注文封筒を配布しました

学校の図書室にも新刊として置いてあるので、借りることができます。



新潟県課題図書読書感想文コンクールの、課題図書申し込み封筒を、**家庭数**で配布しました。コンクールに応募したいお子さんや、応募はしなくても、家でじっくり読みたいお子さんがいましたら、**注文封筒**にお金を入れて、**担任**まで提出してください。

締め切りは **5月26日（水）**です。

新潟県課題図書読書感想文の**校内締め切り**は、**7月20日（火）**です。応募されるお子さんは、要項をお読みになって、作文用紙を担任に提出するようお願いします。

※青少年読書感想文全国コンクールの課題図書も図書室に置いてあります。こちらの締め切りや詳しい要項は、第67回青少年読書感想文全国コンクールのウェブサイトをご覧ください。